

Domaine du PÉGAU

ドメヌ デュ ペゴー

トップ生産者が生み出す荘厳なクラシックワイン

Domaine du PÉGAU ドメヌ デュ ペゴー

どんな年でも最高のシャトーヌフ・デュ・パブを造る事で知られる五つ星生産者ドメヌ・デュ・ペゴー。「シャトーヌフ・デュ・パブで最も偉大で荘厳、古典的でしっかりとしたコクがあり、卓越した濃縮感を持つ超大作」と、ロバート・パーカーJr.が大絶賛し、日本国内外で人気を博するワイン漫画「神の雫」で第3の使徒として紹介されたトップ・キュヴェのダ・カーボが4 ヴィンテージ連続でパーカーポイント100点を獲得するという驚異の造り手です。現在は、ローランス・フェローが女当主を務め、父のポールと共にドメヌの運営を担っています。



フェロー家の祖先は、1670年からこの地域に居住し、オリーブやチェリーと共にブドウを栽培し始め、1733年にはワイン作りをしていた記録が残るシャトーヌフ・デュ・パブでも最古の生産者の1つです。かつては、生産したワインの殆どを樽のままネゴシアンに売却していました。大学で醸造学と経営学を修めたローランス・フェローがドメヌで父親のポールを補佐するようになった1987年より、ドメヌとして本格的にボトル詰めを開始し、最高のローヌワインを作るトップ生産者として瞬時に華麗な成長を遂げます。1989年に最新の設備を備えた醸造所とセラーを構築し、1992年以降は、著名なテイスター、ワイン・アドヴォケートなどの専門誌、数々のコンテストで高い評価を得、広くその名を知られるようになり、現在、シャトーヌフ・デュ・パブで21ヘクタール程の畑を所有し、伝統的な醸造手法で品質に一切妥協のない凝縮感のあるシャトーヌフ・デュ・パブを生み出しています。



収穫は全て手摘みで厳しく選別し、房ごと破碎して圧搾。大型のフードルで熟成する昔ながらの手法を守っています。シャトーヌフ・デュ・パブに所有する21ヘクタールの畑のうち、赤ワイン品種の栽培に19.5ヘクタール、白ワイン品種に1.5ヘクタールを使用。トップ・キュヴェは、最良の区画で採れた果実のみを厳選し、極めて高い品質を維持しています。

【写真:当主ローランス・フェロー】

■2019 ヴィンテージ情報■ 2019年は、7月の熱波の影響で果汁の量が少なく、低収量の年となりました。それでも白ブドウの一番搾り果汁に関しては、2018年の収量にほぼ匹敵する量が得られ、白ブドウ果汁全体としての収量も前年に極めて近いものとなりました。この年の白ブドウは、酸のバランスが美しく趣があり、偉大な白ワインとロゼを生み出すことを可能としました。発酵過程においては、多大な労力を要しましたが、品質の高いワインが生み出される年となるでしょう。黒ブドウに関しては、予想通り低収量で、若木は平年比30~40%の収量減となりましたが、古木のブドウに関しては秀逸で、殆ど減収は見られなかったものの、果汁量が少なかったため、黒ブドウ全体の収量は予想を下回る結果となりました。

■2020 ヴィンテージ情報■ 2020年は、ブドウにとってストレスの無い年でした。概して穏やかな天候に恵まれ、ブドウの生育が早まり、例外的に早い収穫時期を迎えました。春は一部の区画で朝霜の影響を受けましたが、被害は限定的でした。夏は水不足が心配されたものの、その後の降雨によりリスクを回避することができました。7月後半にブドウが成熟し始め、8月の後半に収穫を開始し、10月中旬に全てのブドウの収穫を終えました。理想的な気候条件のもとで、最適成熟度に達した健全なブドウを収穫することができ、アルコール発酵もスムーズに進みました。白ワインは、きれいな酸味が際立つエレガントなスタイルで、新鮮な柑橘系果実の香りが特徴的です。赤ワインは、繊細で柔らかな口当たりのため若いうちから楽しめますが、熟成後の味わいも期待できます。2020年は、フレッシュさと果実味を湛え、極めてバランスの優れたワインに仕上がっています。

■2021 ヴィンテージ情報■ この年のローヌ地方は、霜、雨などに見舞われた厳しい年となりました。穏やかな冬に続いて、春は霜が降り、一部の畑ではその被害を抑えるため、生産者達がロウソクに火を灯し、気温の低下からブドウの樹を守ろうとする様子が見られました。7~8月は雨が多くカビ等が発生した地区もありました。しかしながら、こうした難しい環境の中でも生産者達による丹念な畑作業により、上質なワインが出来ました。この年は、しっかりとしたストラクチャーを持ちながらもエレガントさを備えたフレッシュでフルーティな味わいが特徴です。

■2022 ヴィンテージ情報■ 2022年の冬と春は暖かく、非常に乾燥し、雨不足が続きました。また、夏は日射量が多く、気温が高くなり、潜在アルコール度数の上昇が懸念されました。しかしながら、8月中旬~9月にかけて降った雨が、ブドウの樹の活力を引出し、ブドウの成熟を促進しました。結果として、2021年よりも約20日早く成熟を迎えましたが、美しい色合いと芳醇なアロマを兼ね備えたバランスの良いワインに仕上がりました。

■2023 ヴィンテージ情報■ 冬の間は雨があまり降らなかったものの、5~6月は適量の雨が降りました。続く夏は暑く乾燥し、ブドウの成長が進みました。収穫は8月中旬~10月末まで続き、平均32-35hl/haと豊作の年となりました。白ワインは、柑橘類、桃、マンゴーなどの豊かな果実のアロマとバランスの良い酸を備えています。赤ワイン用のシラー、サンソーは瑞々しい黒果実の風味とストラクチャー、グルナッシュ、ムールヴェードルは、ラズベリーなどの赤果実、滑らかなタンニンを用意したワインに仕上がりました。この年は、赤白ともに繊細で、微かに塩味を帯びた持続性のある味わいが特徴です。

2022 Châteauneuf du Pape Blanc Cuvée Réservee

シャトーヌフ デュ パプ ブラン キュヴェ レゼルヴェ

上代価格 ¥10,000(税抜)

JANコード:4543190176989

【辛口/白】品種:クレレット60% グルナッシュ・ブラン20% ルーサンヌ10% プールブルーラン10%
土壌:粘土、石、赤土が混合 醸造:手摘みで収穫。直接圧搾した後、冷却。ステンレスタンクで1カ月低温発酵(16℃)、3ヶ月熟成。マロラクティック発酵はせず、ろ過して瓶詰。年間生産量:約4000本

■コメント■ 明るくクリアな黄金色。桃、柑橘類、ハニーサックルなどの白い花の香りが全面に表れ、熟成が進むにつれてアプリコットや洋梨など黄色い果実のアロマを帯びてゆきます。クレレット由来のフレッシュで心地よい酸とミネラル感が印象的。リリースから3~10年が飲み頃。サーモン、ホタテのカルパッチョのトリュフ添え、伊勢海老、甲殻類、寿司と抜群の相性。(提供温度:12℃)

★パーカーポイント93点:様々な柑橘類やパイナップル、乾燥させたスパイスのアロマに仄かなアプリコットが香り、ワインにエキゾチックな魅力をもたらしている。ミディアム~フルボディの味わいで、シルキーで長い余韻が印象的。

◀飲み頃:2023-2027年 | 2023/10/13▶

他誌評価:★ワイン・スペクテーター92点 ★ヴィノス91-93点 ★ジェームス・サックリング92点



2020 Châteauneuf du Pape Blanc Cuvée A Tempo

シャトーヌフ デュ パプ ブラン キュヴェ アテンポ

上代価格 ¥33,000(税抜)

JANコード:4543190174398

ダカーボの妹分であるブラン・キュヴェ・ア・テンポは、ビオダイナミ農法で栽培されたブドウを用い、シャトーヌフ デュ パプの伝統的なワイン醸造プロセスとブルゴーニュのスタイルを取り入れて造られています。AOCシャトーヌフ デュ パプで栽培される主要3品種をブレンドしたワインには、それぞれの品種の特徴が豊かに表現されています。

【辛口/白】品種:クレレット33.3%、ルーサンヌ33.3%、グルナッシュ・ブラン33.3% 土壌:粘土、砂、砂利
収穫・醸造:手摘みで収穫。直接圧搾法を採用。卵型のコンクリートタンク、4年使用の樽、ステンレスタンクで温度管理しながら発酵し、約18~20ヶ月間熟成。

■コメント■ 明るくクリアなゴールド。ハニーサックルのような白い花、桃、ジャズミン、そして紅茶の香り。ミネラルを湛えた生き生きとした味わいで、長い余韻が印象的です。瓶詰後すぐでも十分楽しめますが3-10年熟成させてもよいでしょう。食事の組み合わせはパスタやホタテ、ロブスター、クリームやトリュフと一緒に調理した甲殻類ともよく合います。(提供温度:14℃)

★ヴィノス94点:ハニーサックル、アカシア、イエローアップル、洋ナシ、ライム、白桃、メロンのアロマに微かに蜂蜜のニュアンスが漂う。ミディアム~フルボディの濃厚な味わいで、今飲んでも美味しいが今後、数年間は変化し続けるだろう。生産量はわずか1,500本。◀飲み頃:2024-2030年 | 2023/3掲載▶

★パーカーポイント94点:ストラクチャーのある快活な白で、流線形のスタイルが印象的。トーストした穀物や熟したパイナップルの香りが漂う。ミディアムボディ。多くの偉大なワインと同様に熟成中に素晴らしい発展を遂げている。熟成ポテンシャルについての私の予測は、むしろ慎重と言えるかもしれない。◀飲み頃:2022-2030年 | 2023/10/13▶



2020 Châteauneuf du Pape Rouge Cuvée Réservee

シャトーヌフ デュ パプ ルージュ キュヴェ レゼルヴェ

上代価格 ¥15,000(税抜)

JANコード:4543190175722

【辛口/赤】品種:グルナッシュ80% シラー6% ムールヴェードル4% 他10%(全部で13品種) 土壌:小石で覆われた粘土石灰質土壌 醸造:房ごと破碎。13品種のブドウを搾汁前にブレンドし優しく圧搾。12日間コンクリートタンクで自然発酵。最も古くて60年以上使い古した容量50hlの大樽で2年熟成。Alc.:14%前後

■コメント■ 濃い赤色~深い紫色の色調。飲み始めは、熟れた黒い果実、チェリー、ラズベリー、黒コショウ、スパイスの風味が前面に表れます。数年間の熟成期間を置くことで、プラム、核果実、なめし皮、毛皮、白檀のアロマが表れます。濃厚で力強く柔らかなタンニンが感じられる丸みのある味わい。時が経つにつれて複雑味とスパイシーな味わいが増してゆきます。赤身の肉、特にタイムで香りづけした羊肉、カレー、タパスなどと良く合います。瓶詰の翌年から5~20年が飲み頃です。(適温:16℃前後)

★パーカーポイント96-98点:このキュヴェは、2019年に比べて2020年のほうがより印象的だ。非常に複雑な花の香りにガーグ、ラズベリー、チェリーのアロマを湛えたこのワインは、ペゴのワインの中でも驚くべき芳醇さを備えている。シルキーかつエレガントなミディアム~フルボディの味わいが長い余韻を生む。ペゴの真骨頂とも言えるワイン。
◀飲み頃:2022-2037年 | 2022/5/6掲載▶

★ジェームス・サックリング96点:ワイルド・ベリーやドライハーブ、皮革、ロースト肉、石を思わせるアロマを持つ。キメ細やか堅牢なタンニンを備えたフルボディ。華やかさが特徴のヴェンテージだが、少し抑え気味で、重層的な味わいとバランスの良さが印象的。複雑でピロードのように滑らかな質感を備え、フィニッシュにかけて濃厚なチェリーやドライハーブの風味が漂う。ストラクチャーのある焦点がしっかりと定まった味わいがどこまでも続く。◀飲み頃:2025年以降 | 2023/5/22掲載▶
他誌評価:★ワイン・スペクテーター92点 ★ヴィノス96点



2019 Châteauneuf du Pape Rouge Cuvée Laurence

シャトーヌフ デュ パプ ルージュ キュヴェ ローランス

上代価格 ¥16,500(税抜)

JANコード: 4543190179713

【辛口/赤】 品種:グルナッシュ 80% シラー 6% ムールヴェードル 4% 他 10% 土壌:鉄・砂を含む粘土石灰土壌を小石が覆う
醸造:手摘みで収穫。全房使用。コンクリートタンクで12日間マセラシオン、自然発酵。50hlの古い大樽で4年熟成。
Alc.:15%前後

■コメント■ 赤レンガのような輝きを湛えたガーネット色。プラムを思わせる核果実のアロマ、なめし皮、毛皮、下草の香りに加え、数年間の熟成を経て成熟した灌木林を思わせる大地の香りが広がる。口に含むとシナモン、胡椒、グリソンのような獣肉を思わせる複雑でスパイシーな香りが口内を満たす。長期熟成の効くワインで5-10年間は素晴らしい香りや味わいが続きます。ジビエ、シチュー、トリュフ入りのオムレツにブルーチーズを添えた料理などと最高の相性です。17℃前後でサーブして下さい。

2018VT★パーカーポイント 97点:この優れたドメーヌの長年のファンなら、キュヴェ・ダ・カーボが生産されない年にキュヴェ・ローランスがリリースされることはご存じだろう。2018年のローランスは、非常に素晴らしく、極めてリッチで、ピロードのような質感に加えて十分な重厚感とコクを備えており、ドライチェリーやガリグを思わせる香りや味わいに圧倒される。すでに飲み頃だが、20年近く美味しく味わえるだろう。《飲み頃:2022-2040年 | 2023/10/13》 2018VT 他誌評価★ヴィノス 95点



2022 Vin Blanc Doux Vin de France 500ml

ヴァン ブランドゥ ヴァンドフランス

上代価格 ¥16,500(税抜)

JANコード:4543190179065

成熟度の高いブドウを使用した甘口白ワインです。快活な酸とよく熟した果実の甘みが見事に調和し、綺麗な味わいを生み出しています。2020年が初リリースです。

【甘口/白】 品種:クレレット、ルーサンヌ、ブルブルーラン、グルナッシュ・ブラン等 土壌:粘土、石 醸造:生き生きとした酸を保持するため、適時を見極めて収穫。房ごと圧搾し、天然酵母を用いて4年使用した樽で低温発酵(冷却装置で温度管理)。ろ過後瓶詰。残糖 95g/L

■コメント■ 水晶のように澄んだ、輝きのある金色。アカシアの花や熟したリンゴの芳醇な香りが広がります。口当たりはフレッシュで、まろやかさと繊細さを備えたバランスの良い味わいが印象的です。リリース直後〜5年間は飲み頃です。フォアグラ、チーズ、デザートと良く合います。提供温度:10℃前後

★パーカーポイント 90点:青リンゴやグアバの豊かなアロマが印象的。ミディアム〜フルボディでシルキーな口当たりながらも生き生きとした酸があり、フレッシュ感が後味に広がる。500mlのボトル(900本)に瓶詰。
《飲み頃:2023-2030年 | 2023/10/13 掲載》



Château PÉGAU シャトー ペゴー

シャトー・ペゴーは、シャトーヌフとアヴィニョンの間を流れるローヌ川沿いのソルグ村近郊にあり、卓越したコート・デュ・ローヌ・ヴィラージュや、ヴァン・ド・ターブルを生産しています。平均樹齢は50年で、グルナッシュ、ムールヴェードル、シラー、サンソー、カリニャン、クレレット、ブルブルーランなどの品種を栽培しています。2011年、ペゴーの当主は、シャトーヌフから僅か6km離れた41haのこの畑をひと目で気に入り購入を決め、「シャトー・ペゴー」と名づけました。土壌や畑の特質、個々の品種特性の研究を日々継続的に行い、苗の剪定や土地の耕作に加え、春にグリーン・ハーヴェストを行います。初めての収穫は2012年。テロワールを生かしたペゴーならではのワイン造りを目指しています。

2022・2023 Côtes du Rhone Blanc Cuvée Lône

コート デュ ローヌ ブラン キュヴェ ロンヌ

上代価格 ¥3,300(税抜)

JANコード: 4543190176996(2022VT), 4543190179706(2023VT)

【辛口/白】 品種:クレレット 40%、ブルブルーラン 30%、グルナッシュ・ブラン 20%、ユニ・ブラン 10% 土壌:石の多いローム土壌 Alc.:14%前後 醸造:手摘みで収穫。直接圧搾法で圧搾しステンレスタンクで冷却。1カ月かけて一定の温度で発酵させ、ステンレスタンクで約3ヶ月熟成。

■コメント■ 「ロンヌ」とは、ローヌ河の脇を流れる支流の名前です。ペゴーにとってこのワインは、太く大きな流れを持つ本流の脇を並行して流れる支流のようなワインです。黄金の輝きを湛えたグリーンでくっきりとした鮮やかな発色。ネクタリンを思わせる核果やハニーサックルなどの白い花のアロマに、エキゾチックなアカシアの花が仄かに香ります。口に含むと、フレッシュで爽やかな酸が生き生きと感じられ、アルコール分もしっかりとした美しくバランスの良い味わいが長い余韻を生みます。リリース直後〜1年間は飲み頃の早飲みタイプの白ワイン。肉や貝と最高のマリアージュがお楽しみいただけます。12℃前後でサーブして下さい。

2021VT★ジェームス・サックリング 92点:高級なソーヴィニオン・ブランや引き締まったリースリングを思わせる大胆で魅力的な辛口の白。凝縮感に加えてしっかりとしたストラクチャーを持つフルボディの味わいで、果実味の豊かさよりも快活さが際立つ。春の草木の豊かな香りを伴う爽やかな後味が長い余韻を生む。今飲んで、熟成させても美味しく味わえる。《2022/3/21 掲載》



2021 Vin de France Rosé Pink Pégau

上代価格 ¥2,600(税抜)

ヴァンドフランス ロゼ ピンク ペゴー

JANコード:4543190150798

【辛口/ロゼ】 品種:サンソー70% グルナッシュ 20% カリニャン 10% 土壌:ローム質 Alc.:14%前後 醸造:手摘みで厳しく選別し、压榨後ステンレスタンクで24時間冷却。1カ月かけて発酵させ、ステンレスタンクで2カ月熟成。

■コメント■ 鮮やかに輝く透明感のある明るいサーモンピンクの色調。白桃とホスグリの実を思わせるチャーミングなアロマ。グレープフルーツのようなフレッシュな果実味が心地よく感じられ、余韻の長い後味が広がります。フレッシュで明るい酸が心地良く生き生きと感じられるロゼです。アペリティフとして単体でも楽しみ、タラなどの白身魚のクリームソース和えや、クリーミーなソースを絡めた野菜料理などとも大変良く合います。12℃前後でサーブして下さい。

★ジェームス・サックリング 92点:柔らかさと繊細さを併せ持つユニークなスタイルのローズ産ロゼ。中盤に心地よいクリーミーな質感が広がる。仄かなクランベリーやフレッシュなハーブの繊細なアロマが香り立つ。しなやかさと温かみを感じる後味で、長い余韻が続く。今が飲み頃。《飲み頃:2022年 | 2022/3/3 掲載》
他誌評価:★パーカーポイント 89点 ★ヴィノス 90点



2020 Côtes du Rhône Rouge Cuvée Maclura

上代価格 ¥2,600(税抜)

2021 Côtes du Rhône Rouge Cuvée Maclura

上代価格 ¥2,800(税抜)

コートデュローヌ ルージュ キュヴェ マクルーラ

JANコード:4543190148993 (2020VT), 4543190179072 (2021VT)

「マクルーラ」とは、シャトーの庭園に植えられたクワ科の樹木の名前で、オレンジの香りがするゴツゴツした実を食らせます。もぎたての果実のような芳醇で生き生きとした味わいを持つワインで、スパイスの風味が繊細なタンニンと共に徐々に発展してゆきます。

【辛口/赤】 品種:グルナッシュ 60%、シラー20%、ムールヴェードル 10%、サンソー10% 土壌:小石で覆われたローム質土壌 Alc.:14%前後 醸造:ブドウは除梗せず房ごと压榨。天然酵母で発酵。エナメルタンクで1年熟成。

■コメント■ 深みと艶のある色合いを湛え、黒スグリと甘草のピュアなアロマが広がります。口当たり柔らかくエレガントな味わいです。赤肉のグリルやロースト、生ハム、ジャーキーなどと抜群の相性。3~4年は熟成が効きます。提供温度:17℃前後

2020VT★ジェームス・サックリング 92点:チェリーやベリー、ドライハーブ、コーラ、ベーキングスパイスを思わせる非常に複雑なアロマを持つ。きめ細やかなタンニンを備えたミディアムボディ。まるやかさとともに豊潤な味わいが広がり、終盤に向けてチェリーやチョコレートのニュアンスが漂う。生き生きとしたフィニッシュが印象的なバランスの良い味わい。今飲んで良いが、熟成させても美味しく味わえる。《2023/5/22 掲載》 2020VT 他誌評価:★ワイン・スペクテーター89点



2020 Côtes du Rhône Villages Rouge Cuvée Setier

上代価格 ¥3,000(税抜)

コートデュローヌ ヴィラージュ ルージュ キュヴェ スティエ

JANコード:4543190149006

「スティエ」とは、昔、穀物やワインを計量する測りとして使用されていた容量 66L の石の鉢の呼称で、コート・デュ・ローヌの中でも特に良質なワインをつくと認められた「コート・デュ・ローヌ・ヴィラージュ」のイメージを象徴しています。

【辛口/赤】 品種:グルナッシュ 60% シラー20% ムールヴェードル 20% 土壌:表面を小石で覆われたローム質土壌 Alc.:14%前後 醸造:除梗せず房ごと压榨し10日間マセラシオン。エナメルタンクを使用し、天然酵母で温度管理せずに自然発酵。その後、エナメルタンクで1年熟成。

■コメント■ 深みのある美しいガーネット色。甘草、タール、チェリーの香りが全面に表れています。力強くバランスのとれた味わいと広がりのあるフィニッシュ。5~10年寝かせると良いでしょう。赤身肉を使った煮込み料理、タイムで香り付けした子羊肉の煮込みに、スパイスを効かせたクスクスなどの煮込み料理と良く合います。提供温度:17℃。

★ワイン・スペクテーター89点:濃厚で密度の高いアロマを持ち、熟したチェリーに土や乾燥させたガリグ、スモークしたメスキートの心地よいニュアンスが香る。時間とともにグラスからブラックペッパーと花のアロマが香り立ち、堅牢でやや噛み応えのある後味に複雑性をもたらす。《飲み頃:2022-2025 | 2022/12/31》



NV Plan Pégau / Vin de France (VT 18' 19' 20')

上代価格 ¥3,300(税抜)

プラン ペゴー / ヴァンドフランス

JANコード:4543190175708

シングルヴィンテージ・ワインをブレンドして造られたワイン。伝統的な手法を守り、テロワールの持ち味を最大限に生かした味わいが特徴的です。

【辛口/赤】 品種:シラー30%、グルナッシュ 30%、メルロ 20%、他 20% 土壌:粘土質 Alc.14.5% 醸造:房ごと压榨した後10日間マセラシオン。温度管理せず野生酵母で自然発酵させた後、5年物の樽で1~3年熟成。

■コメント■ 色合いは、仄かにオレンジ色を帯びた鮮やかなレッド。赤果実とスパイスのアロマが香ります。エレガントで複雑味があり、長い余韻が印象的。3~5年程寝かせることで、テロワールを活かしたペゴーならではの味わいが引き出されます。タイムなどスパイスで香りつけた赤身肉のグリル、ジビエなどと最高の相性です。(サーブの適温:17℃)

(VT 15' 16' 17')★パーカーポイント 90点:フェロー家のヴァン・ド・フランス・プラン・ペゴー・ロット#15-16-17は、シャトーヌフ・デュ・パプの外にペゴーが所有する畑から収穫されたマルチ・ヴィンテージ・ブレンドで、セパージュには、メルロやカベルネ・ソーヴィニオンといったローヌのアペラシオンの規格から外れる品種が含まれているが、アペラシオンの主要品種であるグルナッシュとシラーもそれぞれ1/3ずつ使用している。フローラルでハーバルなニュアンスが力強く感じられ、時折表れるなめし皮的な要素は、如何にもペゴーのワインならではの。黒果実を思わせるシルキーで重層的な果実味に、ドライで旨味のある後味。ペゴーのスタイルに興味はあるが、フラッグシップのシャトーヌフ・デュ・パプにはなかなか手が出ないふところ事情を持つ読者にとって、プラン・ペゴーはまさに打ってつけのワインと言える。《飲み頃:2020-2025年 | 2020/10/31 掲載》

